

# 令和5年度名張市総合防災訓練の考え方

令和5年5月17日  
 総務企画委員会協議会 資料②  
 危機管理室

想定する災害	防災訓練の目的
1 南海トラフ地震 (震度6弱想定) 2 激甚化・頻繁化する豪雨災害	・市全体の防災意識の高揚 ・防災諸行動の習熟

令和4年度総合防災訓練	
<b>時期：令和4年11月19日(土)</b>	出水期等を考慮して、例年11月20日前後の土曜日の午前中に実施
訓練内容	
コロナ禍以前に準じた規模・内容で実施 〈市災害対策本部による訓練〉	
1 市災害対策本部設置・運営訓練 2 消防本部との合同訓練 3 通信訓練	
〈その他市各所管における訓練〉	
1 多数傷病者への対応訓練 2 応急給水訓練 3 応急危険度判定訓練	
〈各地域づくり組織における訓練〉	
1 安否確認及び報告訓練 2 地域対策本部の設置運営訓練 3 消防団との連携 4 小中学校との連携	

令和4年度総合防災訓練の成果・課題等	
成果	<b>市訓練の成果</b>
	・大規模災害に係る災害対策本部の各種行動への習熟、関係機関との連携の強化 ・市各所管の実動訓練による応急救助活動等に係る手順等への習熟
課題と対応の方向性	<b>地域づくり組織における訓練</b>
	・安否確認・報告訓練、通信訓練 ・避難所の開設・運営訓練等の実施 ・消防団・小中学校と一体となった訓練
課題と対応の方向性	<b>市訓練の課題と対応の方向性</b>
	1 危機管理室職員不在等時の災対本部開設 →開設手順の職員への普及訓練 2 災害対策本部内での情報共有 →人命救助等の重要情報を適時共有するための方策の検討 3 市民の避難の促進 →実災害事例を参考に方策の検討 4 受援に係る実効性の確保 →物資拠点に係る検証を実施予定
課題と対応の方向性	<b>地域づくり組織における訓練の課題と対応</b>
	・河川流域地域から地域をまたいだ避難 →河川流域避難者の浸水想定区域外の隣接地域等の避難所への受け入れ

令和5年度総合防災訓練	
<b>時期：令和5年11月18日(土)</b>	
※小中学校は訓練当日を授業日として、地域との連携を促進	
訓練内容	
<b>令和4年度の訓練に準じた内容</b> 〈市災害対策本部による訓練〉	
1 市災害対策本部設置・運営訓練 2 消防本部との合同訓練 3 通信訓練	
〈その他市各所管における訓練〉 〈各地域づくり組織における訓練〉	
訓練計画策定時の着意事項	
1 災害対策本部開設手順の職員への普及 2 市民の避難促進のための方策検討 3 災害対策本部要員に対する情報共有要領等に係る訓練の実施 4 受援(物資拠点)に係る検証の実施 5 地域・消防団・学校の更なる連携強化 6 年度を通じた訓練・研修会等の実施 7 訓練内容の充実 (ペット同行避難、防災航空隊との訓練 訓練参加協定締結事業者の拡充)	